

子ども・未来部

子ども未来室

すくすく子育て課

1 子育て施策の総合調整

(1) 三田市子ども審議会

第2期子ども・子育て支援事業計画の中間見直し

ア 第1回子ども審議会（令和4年7月29日）

- ・ 第2期子ども・子育て支援事業計画の令和3年度取り組み状況及び評価について
- ・ 第2期子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて

イ 第2回子ども審議会（令和4年10月14日）

- ・ 第2期三田市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて

ウ 第3回子ども審議会（令和4年11月25日）

- ・ 第2期三田市子ども・子育て支援事業計画に係る答申案及びこれに基づく見直し案について
- ・ 三田市子育て世帯の経済状況と生活実態に関する調査の結果について(速報)

(2) 三田市総合教育会議

第1回三田市総合教育会議（令和4年12月27日）

- ・ 学校部活動の地域移行について
- ・ 三田市立幼稚園再編計画の進捗状況について
- ・ 三田市子育て世帯の経済状況と生活実態に関する調査結果(速報)

2 子どもの居場所づくり（子どもの貧困対策）

三田市子どもの貧困対策推進会議

ア 第1回三田市子どもの貧困対策推進会議（令和4年6月15日）

- ・ 三田市子育て世帯の経済状況と生活実態に関する調査の調査項目について

イ 第2回三田市子どもの貧困対策推進会議（令和4年10月21日）

- ・ 令和4年度の取り組み状況について
- ・ 子どもの貧困調査支援者調査及び速報値等について
- ・ その他

3 池尻児童館に関すること

主に就学前の乳幼児を対象としたイベントや居場所づくりを通して子どもたちの健全育成に必要な活動を行う。また、子ども会や母親クラブ等の地域組織活動の育成助長を図るための事業を行う

利用回数 497回 利用人数 5,399人 イベント実施回数 142回 イベント利用人数 1,173人

4 子育て支援事業に関すること

(1) ブックスタートに関すること

9か月児健康診査の際に乳児とその家族に絵本を配布し、子どもの心と言葉の発達やコミュニケーション能力を育むことを支援し、本との出会いや親しむ機会、子育てに役立つ情報等の提供を行い、親子のふれあいのひとときを応援することにより、子どもがすこやかに育ち、保護者が安心して子育てができる環境づくりを推進している。 受診対象数 621人 絵本配布数 618冊

(2) 赤ちゃんの駅に関すること

乳幼児を抱える保護者の子育てを応援する取り組みの一環として、外出中に気軽に立ち寄り、授乳やおむつ交換のできる公共施設や民間施設を『赤ちゃんの駅』として登録し、広く周知することで、安心して外出を楽しめる環境づくりを進めている。

民間施設 19 か所、市公共施設 26 か所、県公共施設 2 か所 合計 47 施設

5 多世代交流館

(1) 多世代交流館利用状況

ア 子育て交流ひろば

(単位：人)

1～4 半期		4 月～6 月	7 月～9 月	10 月～12 月	1 月～3 月	合 計
ひろば利用者	子ども	2,266	2,755	2,195	2,555	9,771
	大人	1,965	2,381	1,918	2,165	8,429
	小 計	4,231	5,136	4,113	4,720	18,200
来館者（相談・ボランティア）		440	303	366	340	1,449
会議室（1・2）		235	102	227	163	727
和 室		18	8	49	14	89
調 理 室		8		23	39	70
合 計		4,932	5,549	4,778	5,276	20,535

イ シニア・ユースひろば

1～4 半期		4 月～6 月	7 月～9 月	10 月～12 月	1 月～3 月	合 計
フリースペース	小学生	483	959	301	585	2,328
	中学生	258	426	151	259	1,094
	高校生	318	331	336	568	1,553
	その他	4,116	4,377	2,523	4,842	15,858
小 計		5,175	6,093	3,311	6,254	20,833
多目的フロア	小学生	206	333	113	247	899
	中学生	294	237	130	339	1,000
	高校生	122	89	81	95	387
	その他	76	146	63	193	478
小 計		698	805	387	874	2,764
音楽スタジオ※		27		7	35	69
合 計		5,873	6,898	3,698	7,128	23,597
総 計		10,805	12,447	8,476	12,404	44,132

※音楽スタジオの利用者は、フリースペースに含まれているため計算から除外した。

(2) 多世代交流館の運営

多世代交流館は、職員とボランティアが協働してさまざまな事業を展開している。

ボランティアは「子育て交流ひろば」64人・「シニア・ユースひろば」35人でひろばごとに登録され、それぞれのひろばにある専門部会に加入し、お互いに調整や応援をしあい、事業を企画・運営している。

また、ボランティア同士の連携や職員との意思疎通を図るため、毎月定例会を開催。

ア 子育て交流ひろばボランティアの専門部会

(ア) 広報部会

「ボランティア通信」等の発行は中止。（新型コロナウイルス感

染症拡大防止の為)

- (イ) 事業部会 子育て交流ひろばで実施する事業の企画や運営。
- (ウ) 企画・イベント部会 ボランティア同士の交流会や「リユースひろば」などの企画、運営。

イ シニア・ユースひろばの運営ボランティア

- (ア) フロアボランティア 来館者の見守りや受付。
- (イ) 事業ボランティア シニア・ユースひろばで実施する事業の企画、運営。

ウ ボランティア研修

- (ア) ボランティア養成講座の実施 回数 1回 参加者 21人
- (イ) 研修(初心者、スキルアップ等) 中止(新型コロナウイルス感染拡大防止の為)
- (ウ) ボランティア定例会の実施 回数 9回 参加者 56人
- (エ) ボランティア交流会の実施 回数 1回 参加者 8人

(3) 子育て交流ひろばの事業

ア 自由な遊びを通じた子ども、親同士の交流の促進

- (ア) 0歳のひろば(年齢別で交流する場) 回数24回(参加者 大人154人 子ども156人)
- (イ) 1歳のひろば(年齢別で交流する場) 回数15回(参加者 大人134人 子ども132人)
- (ウ) 2歳からのひろば(年齢別で交流する場) 回数 4回(参加者 大人23人 子ども29人)
- (エ) マタニティひろば(妊娠中の方で交流する場) 回数4回(参加者 大人22人 子ども12人)
- (オ) すくすく子育て相談 回数10回(参加者 大人74人 子ども76人)
- (カ) おでかけふらっと(市内の公共施設であそびのひろばを開催)
回数15回(参加者 大人83人 子ども85人)
- (キ) おさんぽふらっと(屋外であそぶ楽しさを感じてもらおう)
回数43回(参加者 大人191人 子ども220人)
- (ク) おさんぽそとはく(屋外であそぶ楽しさを感じてもらおう)
回数5回(参加者 大人24人 子ども26人)
- (ケ) おもちやのひろば(親子で色々なおもちゃで遊びます)
回数19回(参加者 大人140人 子ども169人)
- (コ) 人形劇 回数 3回(参加者 大人90人 子ども135人)
- (サ) コンサート 回数 1回(参加者 大人55人 子ども65人)

イ 子育てに関する啓発、子育て支援活動の推進

- (ア) 子育て講座や調理講座などの開催
 - a 読み聞かせ 回数24回(参加者 大人150人 子ども173人)
 - b 食育 回数1回(参加者 大人8人 子ども11人)
 - c 親対象講座 中止(新型コロナウイルス感染拡大防止の為)
 - d 一時保育サポーター養成講座 中止(新型コロナウイルス感染拡大防止の為)
 - e リユースひろば 回数4回(参加者 大人592人 子ども392人)

(イ) 広報紙の発行

毎月「ふらっ子通信」を作成し、来館者や市民センター等を通して市民に情報提供

ウ 子育てグループの育成

子育て中の親を支援するため、様々なグループ活動を通して子育ての仲間を増やし情報を交

換することによって、社会性を培い、子育ての悩みの解消を図る。

(ア) 全体の会 親子のふれあい活動、グループ交流会

(イ) 自主活動グループ 10グループ：親子 77組 (内訳 親77人 子ども104人 計181人)
主な活動内容：親子体操、運動会、七夕、クリスマス会、手作り玩具、絵本の読み聞かせ
など親子のふれあい活動

エ 電話・面接による子育て相談

子育てについての悩みや不安を解消するために、関係機関と連携を図りながら電話や面接による相談を受けている。(相談件数255件)

(ア) 相談日及び時間 毎週 火～日曜日 9:30～17:30 (年末年始・祝日を除く)

(4) シニア・ユースひろばの事業

次世代を担う青少年の健全な育成を図るとともに、就学前から高齢者までの多世代が、気軽に利用でき、交流し、仲間づくりができることを目的に事業を実施。

ア 定期事業

(ア) 卓球無料Day 回数 67回 参加者 延べ1,022人

(イ) 多世代コース 中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止の為)

(ウ) ラジオ体操 中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止の為)

(エ) ちょこっと工房 (短時間でできる工作) 回数 21回 参加者 延べ181人

イ Cafe de ふらっと 中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止の為)

ウ “ふら～っと”ふらっと (健康に関することで簡単にできるプログラム)

回数3回 参加者44人

エ 季節事業

(ア) ふらっとチャレンジ(夏休みの学習支援) 回数 4回 参加者 延べ68人

オ 企画・参加事業

(ア) ふらっとギャラリー 出展数 76点 回数9回

(イ) 岡山くんに聞いてみよっ！(大学生による生活相談)

回数 17回 参加者 延べ68人

(ウ) 学生講師の「スマホ教室」 回数 1回 参加者 20人

(エ) いきいき百歳体操お試し会 回数 7回 参加者 198人

カ ボランティア企画

(ア) 微笑みひろば(布の花のブローチ、小花模様のブレスレット、飛躍の福うさぎ、うさぎのおひなさま作り) 回数4回 参加者51人

(イ) 卓球しましょ!! 回数 8回 参加者 21人

キ 居場所づくり

(ア) にこっとタイム(子どもの学習支援) 回数 20回 参加者 延べ79人

ク ドレミふぁみりー

(ア) さんだファミリーサポートセンター

地域において子育ての応援をしてほしい人と子育ての応援をしたい人が会員となり、相互援助による育児支援活動の実施を通じて、広く子育てに関わる環境の充実を図ることを目的に実施 (活動件数2,113件)

会員の種類

- a 依頼会員・・・子どもを預かってほしい人、おおむね0歳から小学6年生までの子どものいる市内在住・在勤、及び宝塚市、伊丹市、川西市、猪名川町在住の人
- b 協力会員・・・子どもが好きな人、自宅で子どもを預かることのできる市内在住の人
- c 両方会員・・・依頼会員と協力会員をかねてできる人

(令和5年3月31日現在)

(単位：人)

依頼会員	協力会員	両方会員	合計
751	350	101	1,202

(イ) 養育支援訪問事業

出産後間もない時期や家庭の事情などにより、育児や家事が困難な状況となっている家庭に対して、「さんだっ子幸せ・夢サポーター」を派遣し、育児や洗濯・料理・掃除など日常に欠かせない家事などを手伝うことにより、地域での子育て支援活動を進める事業を実施。

(利用延べ件数64件)

(ウ) こんにちは赤ちゃん事業

概ね生後4か月までの乳児がいるすべての家庭（新生児訪問利用者を除く）を訪問し、家庭と地域社会をつなぐ最初の機会を設定し、子育て支援に関する情報提供を行うことにより、家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的として実施。（訪問件数79件）

6 地域子育て支援センター事業

主に在宅で子育て中の家庭に対する育児支援を行うため、地域での拠点として、湊川短期大学内に開設。（平成25年4月に湊川短期大学附属北摂学園幼稚園内から移設）電話・来所相談、子育て応援団（活動や遊びを通じた子育て仲間づくり支援）、子育てサークル育成支援等を実施。

(令和4年度)

(単位：人)

子育て応援団	みな・とっちひろば	子育てサークル育成サポート	イベント等	年間利用数
602	3,358	194	386	4,540

7 駅前子育て交流ひろば事業

子育て中の親子等が気軽に立ち寄れ、子育てについて相談及び情報提供ができる環境を整え、子育て支援活動の推進を図ることを目的として、三田駅前キッピーモール6階（まちづくり協働センター内）に開設。運営はNPO法人に委託。（利用人数3,553人）

8 駒ヶ谷運動公園子育て交流ひろば事業

駅前子育て交流ひろばと同様の目的で、駒ヶ谷運動公園の体育館内の講座室を活用し、週に平日3日程度開設する。運営はNPO法人等に委託。（利用人数3,126人）

9 三田市子育て支援アプリ（SUNだっこアプリ）配信事業

核家族化の進行や地域のつながりの希薄化などにより、身近に子育てについて相談する相手もなく、子育てに不安や負担を感じる保護者が増加していることから、就学前児童がいる保護者を対象に、きめ細やかな情報をスマートフォンの普及を踏まえて利便性の高いアプリを通じて配信することにより、安心して子育てできる環境づくりを推進している。（配信開始：令和元年11月1日～）

配信対象者：三田市在住の就学前児童がいる保護者及び妊娠中の人

(令和5年3月31日現在登録者 1,984人)

配信内容：妊娠期から小学校入学までの月齢や年齢に応じた子育て情報

10 産後ヘルパー事業

特に心身への負担が大きい産後間もない時期の家事育児を重点的に支援するため、日中に家族の支援が受けられない家庭にヘルパーを派遣する。

利用延べ回数 12回（実人数3人）

11 母子保健事業

子どもの健やかな成長と子育てしやすい環境づくりを目指しながら、子育て世代包括支援センター（チャッピーサポートセンター）を核として母子保健事業を一体的に実施した。妊娠・出産・育児を通じて母性、父性を育み、乳幼児が心身ともに健やかに育つことを目的に、母子健康手帳の交付、訪問指導、乳幼児健康診査および精密健診の受診勧奨、各種教室・相談等を行った。実施にあたっては、医療機関・県健康福祉事務所・関係機関などと協力・連携し、母子保健の向上に努めた。

(1) 妊娠届出状況

妊娠届出者数	妊 娠 週 数				
	～満11週	満12～19週	満20～27週	満28週以上	不 詳
504人	490人	8人	2人	1人	3人

(2) 妊婦健康診査費助成事業

助成券交付数 532件

償還払数 107件

(3) 乳幼児健康診査実施状況

健康診査名	実施回数	対象者数	受診者数	受診率
4 か月児健診	年24回	523人	518人	99.0%
9 か月児健診	年24回	621人	609人	98.1%
1 歳 6 か月児健診	年24回	643人	627人	97.5%
3 歳児健診	年28回	768人	744人	96.9%
3 歳児視聴覚健診	年 3回	眼 22人 耳鼻3人	眼 11人 耳鼻2人	

(4) 歯科健康診査

健康診査名	受 診 結 果				
	O型	A型	B型	C型	計（A+B+C型）
1 歳 6 か月児健診	625人	0	2人	0人	2人
3 歳児健診	701人	37人	4人	2人	43人

(注) O型 異常なし

A型 上顎前歯部のみ又は臼歯部のみ虫歯のある者

B型 臼歯部及び上顎前歯部に虫歯のある者

C型 臼歯部及び上下顎前歯部すべてに虫歯のある者

(5) ことばと育児の相談会

相 談	実施回数	受診者数
1 歳 6 か月児健診後		

3歳児健診後	年12回	29人（延べ31人）
その他		

(6) 乳幼児健診事後指導教室

親子の健全な発育と発達を目的として、育児不安の強い親子、子どもとの関わり方がわからない親子、子どもの発達上支援が必要と思われる親子を対象に、遊びを中心とした親子教室を実施している。教室内では、別の日程で個別の相談を実施し、子どもに対する保護者の理解を深め課題を解決の方向に導き、療育的な関わりが必要な子どもへは、それぞれにあった療育の場の紹介と保護者の受容をすすめるよう支援した。

ア ふれあい教室

(ア) 対象者

1歳6か月児健診の結果、幼児期における発育・発達等に課題がある親と子

(イ) 内容及び実施状況

- a 期間：1クール5回（5月～3月）
- b 参加者数：14人（延べ72人）
- c 内容：自由遊びや設定遊びを通じて親と子及び他児とのふれあい、遊び方を指導

イ 親子相談・発達相談

教室参加者を対象に臨床心理士や医師による個別の相談を実施

(ア) 親子相談（臨床心理士による相談）

(イ) 発達相談（医師・臨床心理士による相談） (ア)(イ)合計 年12回延べ29人

(7) 育児支援教室

ア プレ・パパママ教室

これから親となる夫婦を対象に、沐浴等の育児の指導や相談を実施。

実施回数 年9回 参加延人数 68組

イ オンライン離乳食教室（もぐもぐ教室・かみかみ教室）

離乳期の乳幼児を持つ保護者を対象に、発達段階に応じた栄養・歯科講話、質疑応答を実施。

*感染症予防の観点より、集団離乳食教室を開催できなかったため、オンライン開催とした。

(ア) 実施回数 年12回（もぐもぐ教室6回、かみかみ教室6回）

(イ) 参加延人数 もぐもぐ教室 20人、かみかみ教室 8人

ウ 子育て支援相談

子育て中の保護者のための育児不安等を解消する臨床心理士による個別相談。子育てからの不安や悩み、子どもに手がでてしまうなどの相談が増えている。

実施回数 年18回 相談延人数 43人

エ 離乳食・幼児食相談会

乳幼児の発達段階に応じた栄養・歯科保健指導を行うため、栄養士及び歯科衛生士による個別相談を実施。

*感染症予防の観点より、離乳食教室をオンライン開催としたが、オンライン教室に参加できない方のために個別相談会を実施。

(ア) 実施回数 栄養相談：年8回、歯科相談：年4回

(イ) 相談延人数 栄養相談：15人、歯科相談：7人

(8) 妊婦・新生児・乳幼児訪問指導

妊娠届出書、出生連絡票を提出し訪問を希望する方、または乳幼児健診の結果訪問を希望する方を対象に訪問指導を実施

	合計	新生児	未熟児	妊産婦	乳児	幼児	その他
訪問延人数	893人	61人	43人	391人	302人	62人	34人

(9) 乳幼児健康相談

保健師、助産師、栄養士による個別相談を実施

実施回数 年5回 相談延人数 34人

(10) 未熟児養育医療

未熟児で、医師が指定養育医療機関において入院養育が必要と認めた人に対して、健康保険適用後の自己負担分と入院時食事療養費の自己負担額を助成する。

申請件数 15件

(11) 5歳児発達相談

発達には個人差があり、5歳ごろになると生活場面によって見せる行動も様々になってくることから、子育てに悩みを持つ保護者を対象に子どもの特性を理解し児に応じた子育てができるよう支援した。当該年度内に5歳になる児の保護者を対象に案内している。

実施回数 22回 相談人数 61人（延61人）

(12) 不育症治療費助成事業

不育症についての検査及び治療を受けられたご夫婦に対し、医療保険が適用されない検査及び治療費の一部の助成を行う。

申請件数 1件

(13) 不妊治療ペア検査助成事業

夫婦そろって受診した不妊検査に対して医療保険適用外部分の検査費用の助成を行う。

申請件数 0件

(14) 新生児聴覚検査推進助成事業

先天性の聴覚障害を早期に発見し、適切な支援につなぐことを目的に、新生児聴覚検査の必要性の周知・啓発と市民税非課税世帯を対象に受検費用の助成を行う。

申請件数 1件

(15) 出産・子育て応援事業

全妊婦と子育て家庭に寄り添って相談に応じ、必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用における負担軽減を図る「経済的支援（出産・子育て応援給付金）」を一体的に実施。

申請件数	出産応援給付金	45人
	子育て応援給付金	6人
	出産子育て応援給付金（遡及分）	389人
	出産給付金（遡及分）	227人

12 子育て世代包括支援センター

子育て世代包括支援センター（愛称名チャッピーサポートセンター）については、母子保健事業を主とする拠点の「本庁」（R2年4月開設）「保健センター」（H28年10月開設）に加え、R4年11月より多世代交流館「ふらっと」に開設し子育て相談員による相談支援の窓口の拡充を図り、3拠点の設置となった。

妊娠・出産期から子育て期に至る各ライフステージに応じた切れ目のない子育て支援、他部署や他機関等とも連携し安心して出産・育児ができる支援体制の構築を目指す。

- (1) 電話窓口相談件数 420件
- (2) 妊婦面談数 515件
- (3) 産婦健康診査費助成事業
助成件数 495件（助成券交付 532件、償還払 151件）
- (4) 産後ケア事業

心身の不調や育児不安等で支援が必要な産後の母親に対し、休養の機会を提供するとともに心身のケアや育児のサポートを行う。市に住民票がある概ね産後4か月までの赤ちゃんとお母さんを対象に、宿泊や通所による心身のケアや健康管理を行う「産後ケア」を実施

（宿泊型）医療機関等に宿泊してケアを受けます。

利用実人数 8人 利用日数 28日

（通所型）医療機関等に通ってケアを受けます。

利用実人数 9人 利用日数 17日

- (5) 妊婦応援臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症や物価高騰による不安を抱える妊婦の方への支援給付金

妊婦1人あたり（支給1回限り）3万円×494件支給

13 感染症予防対策の充実

- (1) 定期予防接種

個別接種の状況

種 別	接 種 対 象 者	接 種 者 数	
単 独 不 活 化 ポ リ オ	1 期 初 回	生後3か月～90ヵ月に至るまでの間 (20日～56日の間隔で3回)	0人
	1 期 追 加	1 期 初 回 終 了 後 12 か 月 ～ 18 か 月 (1 回)	1人
4 種 混 合	1 期 初 回	生後3か月～90ヵ月に至るまでの間 (20日～56日の間隔で3回)	1,560人
	1 期 追 加	1 期 初 回 終 了 後 12 か 月 ～ 18 か 月 (1 回)	604人

3種混合	1期初回	生後3か月～90か月に至るまでの間 (20日～56日の間隔で3回)	0人 ※平成28年7月にワクチン販売終了、平成30年1月から再開
	1期追加	1期初回終了後12か月～18か月(1回)	
2種混合	2期	1歳以上13歳未満(1回)	749人
麻しん風しん(MR)混合	1期	生後12か月～24か月に至るまでの間(1回)	588人
	2期	5歳～7歳未満で小学校就学前一年の間にある者(1回)	847人
麻しん	1期 2期	MR1期・2期の対象者で明らかに風しんにかかったことがある又は混合ワクチンの代わりに単独ワクチンでの接種を保護者が希望した者	1期：0人 2期：0人
風しん	1期 2期	MR1期・2期の対象者で明らかに麻しんにかかったことがある又は混合ワクチンの代わりに単独ワクチンでの接種を保護者が希望した者	1期：0人 2期：0人
水痘		生後12か月～36か月に至るまでの間(3か月以上の間隔で2回)	1,179人
日本脳炎	1期初回	生後6か月～90か月に至るまでの間(6日～28日の間隔で2回)	2,060人
	1期追加	生後90か月に至るまでの間(1期初回接種後概ね1年おいて1回)	981人
	2期	9歳以上13歳未満(1回)	1,401人
BCG		生後3か月～6か月に至るまでの間(1回)	534人
ヒブワクチン	初回	生後2月以上5歳未満(5歳の誕生日の前々日まで)(標準的には生後2月から開始し20日～56日の間隔で3回。生後7月～1歳までに開始した場合は2回。1歳以降で開始した場合は1回)	1,548人
	追加	初回終了後、7月以上13月までの間隔で1回(ただし、1歳以降で初回接種を行った場合は追加接種を行わない)	580人

小児用肺炎球菌ワクチン	初回	生後2月以上5歳未満（5歳の誕生日の前々日まで）（標準的には生後2月から開始し27日以上の間隔をおいて3回。生後7月～1歳までに開始した場合は2回。1歳以降で開始した場合は1回）	1,545人
	追加	初回終了後、60日以上の間隔をおいて1回（ただし、2歳以降で初回接種を行った場合は追加接種を行わない）	580人
B型肝炎	生後1歳に至るまでの間（標準的には生後2か月から開始し27日以上の間隔で2回。初回接種から140日以上経過した後に1回）		1,564人
子宮頸がん予防ワクチン ※1	中学1年生から高校1年生に相当する年齢の女子 ※1 サーバリックス：1回目から1か月後、6か月後の間隔で3回 ※ガーダシル：1回目から2か月後、6か月後の間隔で3回		1,440人
ロタウイルスワクチン	生後6週から経口接種 ※ロタリックス：27日以上の間隔で2回、生後24週まで ※ロタテック：27日以上の間隔で3回、生後32週まで（いずれか一方のワクチンを選択する。）		1,088人

※1：平成25年6月14日から積極的な勧奨を差し控えていたが、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたため、令和3年11月26日をもって接種勧奨の差し控えを廃止

子ども家庭課

1 児童手当受給者の状況

(令和5年3月31日現在)

受給者数	対象児童数		
6,480	3歳未満児	小学校 修了前児童	中学生
	1,032	7,276	2,511

児童手当の額（月額）

対象児童一人につき 3歳未満15,000円

3歳以上小学校修了前10,000円（第3子以降は15,000円）

中学生10,000円

所得制限限度額以上の方は対象児童一人につき 一律5,000円

所得上限限度額以上の方は支給無し（令和4年6月分より）

2 児童扶養手当等受給者の状況

(令和5年3月31日現在)

児童扶養手当受給資格者数		特別児童扶養手当受給者数
受給者数	停止者数	
534	114	250

3 ひとり親家庭支援事業の状況

(令和4年度)

ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金事業	ひとり親家庭自立支援プログラム策定事業	ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等事業	ファミリーサポートセンターひとり親家庭利用支援事業	ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	ひとり親家庭養育費確保支援事業
1	4	5 (延べ46 カ月)	6 (延べ 171日)	0	10

4 要保護児童対策地域協議会

児童福祉法に基づき、児童虐待等の早期発見・防止をはじめ要保護児童の適切な保護を図るため、各関係機関の連携のもと総合的な要保護児童対策を推進するため平成18年4月に設置し、平成24年7月1日に国の指針に基づき対象を拡大し、名称変更したもの。（令和4年度は、代表者会1回、実務者会議6回、個別ケース検討会28回開催）

5 家庭児童相談室の相談受付状況

(令和4年4月～令和5年3月)

区 分	養護相談		保 健	障 害	非行相談		育成相談				そ の 他	合 計
	児 童 虐 待	そ の 他			ぐ 犯 行 為 等	触 法 行 為 等	性 格 行 動	不 登 校	適 性	し っ ぽ 育 児 .		
相談人数	611	290	1	131	7	7	35	19	0	14	0	1,115

健やか育成課

1 健やか育成課

(1) 放課後児童クラブ入所児童数（令和5年3月現在）

（単位：人）

児童クラブ名	入所児童数	児童クラブ名	入所児童数
三輪児童クラブ	30	三田第4児童クラブ	37
三輪第2児童クラブ	28	富士児童クラブ	19
三輪第3児童クラブ	20	富士第2児童クラブ	25
狭間児童クラブ	26	けやき台児童クラブ	34
あかしあ台児童クラブ	32	けやき台第2児童クラブ	23
あかしあ台第2児童クラブ	32	けやき台第3児童クラブ	24
弥生児童クラブ	8	ゆりのき台児童クラブ	29
つつじが丘児童クラブ	30	ゆりのき台第2児童クラブ	39
武庫児童クラブ	27	ゆりのき台第3児童クラブ	37
武庫第2児童クラブ	28	ゆりのき台第4児童クラブ	40
武庫第3児童クラブ	26	広野児童クラブ	24
すずかけ台児童クラブ	27	広野第2児童クラブ	26
すずかけ台第2児童クラブ	27	松が丘児童クラブ	36
三田児童クラブ	35	学園児童クラブ	32
三田第2児童クラブ	32	高平児童クラブ	16
三田第3児童クラブ	27		
合 計		876	

(2) 放課後子ども教室推進事業

小学校区を単位として、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・体験活動を手段として子どもと大人が「集う」「交流する」活動を推進することを目的として実施。

- ア 実施校区数 15小学校区
- イ 実施日数 1,355日
- ウ 参加児童数 20,615人

(3) こうみん未来塾の開催

科学技術に親しみを感じる子、グローバルに活躍する気概を持つ子、チャレンジ精神旺盛な子の育成のため、地域や教育機関・民間企業との協働により実施。科学実験や自然体験などを中心とした、本物に触れる機会を提供できるプログラムを市が用意し、地域とともに実施。

- ア こうみん未来塾＜地域が主役コース＞ 実施回数39回 参加者数 870人
- イ こうみん未来塾＜地域でお試しコース＞ 実施回数14回 参加者数 563人

- ウ 全市版こうみん未来塾<みんなで体験コース> 実施回数27回 参加者数 1,886人
- エ こうみん未来塾<学校向けプログラム> 実施回数34回 参加者数 2,411人
- オ 全市版<サイエンスフェスティバル> 実施回数 1回 参加者数 2,302人

(4) 学校支援ボランティア事業

保護者及び地域の方々にボランティアとして小中学校を支援する活動を推進し、学校の教育活動に地域の教育力を活かすとともに、学校及び地域の活性化を図ることを目的として実施。

<活動概要>

- ア 学校とボランティアの間を調整するコーディネーターを配置し、学校・ボランティア両者の希望にかなうコーディネートを行う。
- イ 市内29校が当事業のボランティアを活用。
- ウ 計4,414日（年間延べ日数）のボランティア活動を行う。参加ボランティアは、延べ18,195人。

(5) 家庭教育充実事業

家庭教育学級	市内各小学校単位に学級を開設し、各小学校PTAが主体となり学校教育と連携を取りながら、保護者たちが話し合い共に学ぶ機会とする。		
家庭教育学級合同運営委員会	5月13日(金)	30名	① 運営委員への趣旨説明 ② 補助金説明 ③ 質疑応答
	2月9日(木)	40名	① 今年度の活動報告と来年度の方向性 ② 補助金の報告書提出について ③ 雪印メグミルク株式会社出前講座 「プラス乳製品セミナー ～楽しく活用・くらしに備えを～」
合同フォーラム	7月28日(木)		【親子講座】 「片づけ力は自立力！親子で学ぶ整理収納」 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	12月7日(水)	60名	【親講座】「子どもが自律するために必要なこととは好きをのばす親の関わり方～英語学習を通して～」 講師：英語専門コーチングスクール Gray Dad's Education代表 渡辺英雄さん

2 青少年育成センター

(1) 非行防止事業

青少年の非行の未然防止と早期発見のため、市青少年補導員が各地域の状況に応じた街頭補導を展開し、青少年の問題行動等の発生に対して適切な指導や注意を行い、速やかな措置を講じるため、警察・学校・PTA等関係機関・団体と連携を密にしながら、非行防止のネットワークづくりを行っている。

ア 補導活動状況（平成4年4月～令和5年3月）

補導活動総回数	863回	活動延人員	3,039人
---------	------	-------	--------

活動種別	登下校指導	登校のみ	171回	289人	(その他の内容) 補導活動に関する 連絡協議会等への参 加
		下校のみ	128回	275人	
		登下校	0回	0人	
	街頭補導	一般補導	512回	2,139人	
		深夜補導	8回	51人	
	環境浄化活動		4回	8人	
	たまり場・危険箇所点検		20回	79人	
	その他		20回	198人	

イ 青少年補導員の構成（定数：250名以下）

（ア）一般補導員 161名

（イ）各小・中・高等学校生徒指導担当教諭等 38名

ウ 青少年補導委員会の組織

会長1名・副会長5名・理事（ブロック長）9名・班長27名

(2) 有害環境浄化事業

青少年の健全育成を阻害するおそれのある社会環境を浄化することを目的として、学校、地域、関係機関団体の協力を得て、青少年のたまり場の巡回、有害図書類販売店等に対する適正な販売等の協力要請、指導などの活動を展開した。

ア 環境浄化パトロール

イ 「少年を守る店」事業の推進

ウ 有害図書等の販売店等の実態調査

エ 「白ポスト」による有害図書・雑誌・DVD等の回収、処分

(3) 青少年相談事業

青少年が日頃いんでいる、友だち関係・学校生活・家庭家族・進路・性の問題などの悩みについて、本人や家族などから電話、面接による相談を受け、必要な場合には学校や関係機関と連絡をとりながら、悩みが深刻化するのを防ぐとともに、その解決のアドバイスをしている。

◇相談日及び時間 毎週月～金曜日 9：00～17：00（年末年始・祝日を除く）

ア 青少年相談受理状況（令和4年4月～令和5年3月）（単位：件）

相談対象者	幼 児	小学生	中学生	高校生	その他	合 計	備 考
合 計	0	5	93	16	53	167	面接48 電話111 メール8

(4) 子どもの安全対策事業

登下校等の児童生徒の安全を確保するため、「こども110番の家」の登録推進とともに、地域の防犯意識を高めるため啓発などを行う。

ア 「さんだっこ110番のくるま」	公用車	90台
イ 「こども110番の家」のプレート等掲示	登 録	767件

(5) 不登校・ひきこもりへの支援

ア 不登校・引きこもり等対策推進会議

(ア) 第1回不登校・引きこもり等対策推進会議（令和4年6月15日）

- ・現状把握と共通認識（情報交換等）
- ・令和4年度の取り組み状況について
- ・市ホームページの相談窓口の掲載及び今後の取り組みについて

イ 不登校保護者支援の会（SUNだっこカフェ）

(イ) 第1回SUNだっこカフェ（令和4年7月30日）

- ・座談会を2時間実施
- ・参加者：4名

(イ) 第2回SUNだっこカフェ（令和4年11月19日）

- ・座談会を2時間実施
- ・参加者：5名

(イ) 第3回SUNだっこカフェ（令和5年3月4日）

- ・座談会を2時間実施
- ・参加者：9名

3 丹波少年自然の家

(1) 丹波少年自然の家事務組合議会定例会（令和3年8月27日）

(2) 丹波少年自然の家事務組合議会定例会（令和4年2月7日）

(3) 丹波少年自然の家事務組合議会定例会（令和4年8月15日）

(4) 丹波少年自然の家事務組合議会定例会（令和5年2月6日）

子育て応援室 保育振興課

1 保育施設の入所児童数（令和5年4月1日現在）

(1) 認可保育所（10施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
三田市立 三田保育所	天神2丁目3番 3号	120	3	10	15 (1)	22 (1)	17	23	90 (2)
三田こぼと 保育園	屋敷町7番25 号	60	0	9	12	14 (1)	15	14	64 (1)
光の子保育園	あかしあ台5 丁目30番地1	120	5	16 (1)	19 (2)	25	26 (1)	26	117 (4)
あいの保育園	下相野1904番 地	110	2	18	20 (2)	20	23	21	104 (2)
あさひ若草 ナーズリー	あかしあ台4 丁目14番地4	45	1	18 (2)	17	/	/	/	36 (2)
キッズポート 保育園	すずかけ台2 丁目16番地	70	1	13	12 (2)	15 (1)	18 (2)	15	74 (5)
よこやま 保育園	南が丘2丁目 9番5号	70	3	12 (1)	13	17	16 (3)	16	77 (4)
さんだのもり 保育園	高次1丁目1番 4号	60	4	10	12 (1)	14	14	14 (1)	68 (2)
三田 虹の子 保育園	駅前町3番15 号102	90	7	15	16	17	17	17	89
ほしのさと 保育園	ゆりのき台 2丁目3番1	120	9	18	20	25	16	5	93
合 計		865	35	139 (4)	156 (8)	169 (3)	162 (6)	151 (1)	812 (22)

人数は他市町より受託した児童を含む入所児童数、()内は他市町より受託した児童数

(2) 小規模保育施設（6施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
こぐまプリ スクール三田園	駅前町11番1号 ハイツ三田1階	19	0	6	7 (1)	/	/	/	13 (1)
やよいキッズ	駅前町1番38号 三田NKビル5階	19	2	5	7	/	/	/	14
ミルクたんぽ ぽ園	西山1丁目13番 6号	19	2	5	8 (1)	/	/	/	15 (1)

ぽるとこども園	すずかけ台2丁目3番地1	19	2	8	8				18
けやきキッズガーデン	あかしあ台5丁目32番地1	19	2	8	10				20
コスモチャルト [®] 保育園三田園	すずかけ台2丁目3番地1	19	2	7	4				13
合 計		114	10	39	44 (2)				93 (2)

人数は他市町より受託した児童を含む入所児童数、()内は他市町より受託した児童数

(3) 認定こども園（保育認定児童のみ）（幼稚園型9施設、幼保連携型3施設） 【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
北摂第一幼稚園	武庫が丘4丁目10番地	110		11	11	22 (2)	31 (2)	28 (5)	103 (9)
北摂中央幼稚園	すずかけ台2丁目16番地	80				24	31	33	88
ふじ幼稚園	富士が丘2丁目16番地	73		4 (2)	11 (2)	16 (1)	19 (2)	21 (1)	71 (8)
三田あさひ幼稚園	あかしあ台4丁目21番地	25				6 (1)	9	16	31 (1)
三田さち幼稚園	狭間が丘4丁目5番地	60		1	10	11 (2)	19	21	62 (2)
三田つつじが丘認定こども園	つつじが丘北2丁目26番地	87	2	12 (3)	18	18 (1)	23 (1)	23	96 (5)
三田けやき台認定こども園	けやき台3丁目64番地, 74番地	140	4	24	24 (1)	34	36	34	156 (1)
北摂学園幼稚園	学園7丁目1番地3	45				16	16	20	52
やよい幼稚園	弥生が丘5丁目13番地	50			8	17	12	10 (1)	47 (1)
ゆうかりフレンズ	狭間が丘2丁目20番地	120	4	19 (1)	19 (1)	22	20	24 (1)	108 (3)
若草幼稚舎	けやき台5丁目24番地	120	12	24	24	26	26 (1)	23	135 (1)
親和幼稚園	ゆりのき台5丁目43	57			6	13	13	23	55
合 計		967	22	95 (6)	131 (4)	225 (7)	255 (6)	276 (8)	1004 (31)

人数は他市町より受託した児童を含む入所児童数、()内は他市町より受託した児童数

2 待機児童対策（各年度4月1日時点）

(1) 待機児童数

【人】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
令和元年度	2	21	5	4	2	1	35
令和2年度	1	34	14	3	4	1	57
令和3年度	0	12	16	7	2	2	39
令和4年度	0	3	2	0	1	0	6
令和5年度	0	2	0	0	0	0	2

(2) 利用定員拡充の状況

		3号認定			2号認定			合計
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
H27	認定こども園(8施設)	18	37	75	102	110	115	457
H28	小規模保育施設(3施設)	9	22	26				57
	さんだのもり保育園(11月)	6	9	10	11	12	12	60
H29	三田 虹の子保育園	12	12	15	17	17	17	90
	小規模保育施設(2施設)	6	14	18				38
	ふじ幼稚園(認定こども園)		13	15	15	15	15	73
H30	北摂第一幼稚園(認定こども園)		6	2				8
R1	コスモチャイルド保育園三田園	2	8	9				19
R2	親和幼稚園(認定こども園)			12	15	15	15	57
R4	ほしのさと保育園	9	18	18	25	25	25	120
	北摂中央幼稚園(利用定員の拡充)				5	10	5	20
	北摂学園幼稚園(利用定員の拡充)				5	5	5	15
R5	北摂第一幼稚園(利用定員の拡充)				5	12	3	20
合計		62	139	200	200	221	212	1,034

(3) その他の対策

- ・平成29年10月送迎保育支援事業を開始

(利用者数) 1歳児1人、2歳児3人、3歳児3人、4歳児7人、5歳児6人 合計20人

(令和5年4月1日現在)

- ・認可外施設の活用 2施設

(みどり保育園、YSE International School)

- ・企業主導型保育事業所の活用 4施設

(ちびっこランドさんだ南が丘園、ミルクひまわり園、KID ACADEMY NURSERY三田園、モーモーランドウッディタウン園)

3 一時預かり事業

保護者の就労形態の多様化、急病や育児疲れ解消などのため、一時的に保育が必要となる就学前児童を保育園・認定こども園で一時的に預かります。(満1歳以上の児童が対象)

実施園4施設(あいの保育園、さんだのもり保育園、三田けやき台認定こども園、ほしのさと保育園)

(令和4年度)

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	利用延件数
64	1,282	1,746	114	0	8	3,214

4 病児・病後児保育事業

病気やけがの治療中または回復期などに、家庭や集団での保育が困難なお子さんを一時的にお預かりする事業です。令和4年9月に実施施設が閉所したことから、令和5年3月、新たに市直営の病児保育施設「ふらっと・クローバー」を開設しました。

(令和4年度)

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小学生	年間 利用件数
0	1	0	2	3	1	2	9

幼児教育振興課

1 市立幼稚園の執行状況（但し、人件費を含み施設工事・営繕を除く）

区 分	決 算 額（千円）		摘 要
幼稚園 10園	289,101	31,473	幼稚園管理費（消耗品、光熱水費等、教材備品等）
		257,628	人件費（賃金、共済費等）

2 市立幼稚園教職員に関すること

(1) 職員数(令和5年3月1日現在) (単位：人)

区 分	正規職員	会計年度任用職員	合 計
幼稚園	26	26	52

3 市立幼稚園施設等の概要

(1) 敷地及び園舎の面積(令和5年4月1日現在) (単位：㎡)

幼稚園名	敷地面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)		
		鉄筋鉄骨	木造	計
三田幼稚園	4,584	1,019		1,019
三輪幼稚園	3,579	1,081		1,081
志手原幼稚園	2,630	541		541
小野幼稚園	2,755	497		497
母子幼稚園		148		148
広野幼稚園	5,385	741		741
本庄幼稚園	2,805	565		565
藍幼稚園	3,949	507		507
松が丘幼稚園	4,709	807		807
高平幼稚園	2,953	525		525
合 計	33,349	6,431		6,431

※母子幼稚園の敷地の面積は、母子小学校に含む。

4 市立幼稚園教職員の指導・助言に関すること

(1) 資質向上事業

学校教育において、本市の実態に応じた実践を進めるため研修機会を提供し教職員の資質向上を図る。

○研修等

研修・講座名	年間実施回数	参加者数 (延人数)
市内幼稚園連携推進事業合同研修会	2回	116人

(2) 指定研究の推進

テーマに基づいた研究の活性化を図るための指導・支援

○市特別指定研究園・・・1園

「げんきいっぱい えがおいっぱい ゆめいっぱい さんだっ子の育成」 ～「学びに向かう力」を育む～	三田幼稚園
---	-------

(3) 研修事業

幼稚園研修、保育実践研究集作成

5 市立幼稚園教育内容に関すること

(1) 幼稚園元気アップ共育事業

・・・各幼稚園が教育目標の実現をめざすため、地域人材や外部人材を活用した栽培活動などの体験活動の充実やオープンスクール等を通じて園の取り組みを発信することで、活力にあふれた地域に信頼される園づくりを推進する。

(2) 学校評議員制度

・・・開かれた園づくりと園の自主的・自律的な教育活動を推進するため、各園に5名以内の学校評議員を置く。

6 遠距離通園費補助

三田市立幼稚園の幼児について、通園が著しく困難である者に対して通園費を補助し、幼稚園教育の円滑な運営と保護者負担の軽減を図る。

区分	園数	人数	補助金額	備考
幼稚園	2園	8人	308,160円	全額補助

7 市立幼稚園園児数(令和5年3月31日現在)

(単位：人)

幼稚園名	学級数	園児数			計
		3歳	4歳	5歳	
三田幼稚園	4	14	22	31	67
三輪幼稚園	3	17	13	23	53
志手原幼稚園	1		5	7	12
広野幼稚園	2		12	21	33
本庄幼稚園	1		1	4	5
小野幼稚園	1		6	1	7
母子幼稚園	1		0	2	2
藍幼稚園	1		2	8	10
松が丘幼稚園	2		6	10	16
高平幼稚園	1		4	7	11
合計	17	31	71	114	216